

川崎ウイングスフットボールクラブ補足説明資料

川崎ウイングス 監督
鈴木 哲夫

当クラブの主旨と組織、役割分担をよく理解していただくために別紙『K.V.F.C概要』に記載されていない事柄を中心に補足説明をさせていただきます。

1. 発足経緯

- ・当クラブは高津区梶が谷、新作、宮前区宮崎、宮崎台を基盤として平成4年11月に発足したフットボールクラブであります。
- ・既存の少年サッカーチームの主旨に疑問を感じていた父母が中心となり、父母により運営される、家族のためのサッカーチームを地域に作ろうと結成されたのが、当フットボールクラブです。

2. 主旨

- ・当クラブではサッカーというスポーツを小学校だけの範囲にとどめず、幼稚園から大人まで生涯楽しめるスポーツとして捉える視点から出発しております。
- ・それ故、当クラブでは大人・子供、男女問わず広く部員を募集しております。
- ・子供がサッカーを始めた事により、親も参加し、一緒になってサッカーができる環境を準備する事、また、それぞれの年齢・体力・技術にあった指導を行える事が当クラブの当面の目標であります。
- ・最終的には、入部届にも記載されておりますように、幼稚園から小学校・中学校・高校・大人までそれぞれ男女のチームが『川崎ウイングス』として組織され、読売クラブや清水FCとは違った、サッカーを生涯楽しむためのクラブチームにして行きたいと考えております。

3. 組織

- ・当クラブは『育成会』と『コーチ会』の2つの組織により運営されますが、組織の構成はすべて『川崎ウイングス』のメンバーからなり、一人一人の声がチームの運営方針を決めて行く、民主的で開かれた組織にしたいと考えています。これらの組織の目的と役割は次の通りです。
- ・当クラブに子供を入部させる場合、父母のどちらか、または、両方が『育成会』または『コーチ会』に入って頂く事になります。これは、普段ほとんど運動をしないお父さん・お母さんにもサッカーの楽しさを知って頂き、一人でも多くの方にサッカーを始めて頂きたいという当クラブの主旨と、よい環境で子供達にサッカーをさせるためには親も協力して『よいチーム』を作る事が前提であると考えからであります。
- ・勿論、各家庭の事情等もあり、すべての方が必ずいつも参加出来るとは考えておりません。一人一人が『親として出来る最大限の努力を子供達に対してしてあげよう』という気持ちを持って下さる方であれば、当クラブは喜んで（むしろお願いしてでも）受け入れるつもりであります。

■育成会

1) 概要

- ・ 18歳以下の子供をサポートする、子供達の父兄を中心とした組織です。
- ・ 当クラブを運営して行く『行政機関』であり『立法機関』でもあります。
- ・ グラウンドの外で行われるすべての事柄に対し、企画・立案・実施・監査の責任と権限を持ちます。

2) 役割

- ・ 当クラブの『立法機関』である『総会』の開催、および運営
- ・ グラウンドの確保、練習試合・招待試合の企画・立案・実施
- ・ 合宿・お楽しみ会等イベントの企画・立案・実施
- ・ 練習の引率
- ・ 試合の応援

■コーチ会

1) 概要

- ・ 育成会がグラウンド外のすべての事柄に対し責任と権限を持つのに対し、コーチ会はグラウンド内のすべての事柄に対して責任と権限が与えられます。

2) 役割

- ・ チームの中での協調性・集中力・思いやりの心を育てる
- ・ 各年代にあった練習カリキュラムの作成
- ・ 個性に応じた練習方法の指導
- ・ 練習の実施
- ・ 新しいコーチに対する技術の指導

4. Q & A

■今日までに、たくさんの問い合わせがあり、その中で代表的なものについてお答えしたいと思います。

Q. 練習場所はどこになるのですか？

A. 多摩川河川敷きの『北見方サッカー場』、『宇奈根グラウンド』を中心に、校庭解放会議で取れた小学校のグラウンドを考えております。(宮崎、宮崎台、西尾ヶ谷、新作)

Q. 会費はどうなるのですか？

A. 一人あたり月額1,000円を年3回に分けて徴収致します。会費はクラブの運営費用(通信費・印刷代・会場代等)に使用させて頂きます。勿論、会計の担当をおき、年1度は会計報告を実施いたします。

Q. 教えてくれるコーチの方はいらっしゃるのですか？

A. おります。サッカー経験者が今の所4名、日本サッカー協会の4級公式審判員の資格を持った人が4名おります。ですから、公式戦での審判員や、練習での技術的な不安は不要です。